

# LGBTと同性パートナーシップの 制度化を考える

一般、教職員、学生対象  
(予約不要、入場無料)

日時

2018年1月26日(金) 18:00~20:30

昨今多元的共生社会を積極的に目指そうとする動きが見られてきているように見えるが、未だに無視され・迫害され、偏見の目で見られ、誤解を受けている人たちが大勢いる。性的マイノリティの人たちも例外ではない。そこで、性的マイノリティの人たち(特にLGBTの人たち)が置かれている実態と同性パートナーシップの制度化に向けた課題を取り上げ、課題解決のためにはどうしたらよいかを検討する。講師の二人の講演後、対談を行い、LGBTと同性パートナーシップの制度化について議論を深める。

場所

立教大学池袋キャンパス  
太刀川記念館3F 多目的ホール

講師



保坂 展人氏(世田谷区長)

1996年~2003年及び2005年~2009年衆議院議員。2011年~世田谷区長(現在2期目)。2015年9月「世田谷区パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱」を定め、同性カップル区民が自由な意思によるパートナーシップ宣誓を区長に対して行い、その宣誓書を受領することにより、区が同性カップルの方の気持ちを受け止めるという「多様性の尊重」への取り組みを主導してきている。

石坂わたる氏(中野区議会議員)

立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科博士前期課程修了。LGBT当事者。2011年より中野区議会議員、現在に至る。自らの生きづらさ体験を基に、性的マイノリティ者や障害者等少数者に寄り添いながら共に活動を展開。区議会議員として同性カップルのための様々な悩みや問題解決に取り組んできている。

